

明鍼会・大阪 第1期講習会

(刺鍼実技の研修を主目的とした講習会)

明鍼会は昨年50年を迎えました。50年間を振り返ると鍼灸界はめざましい発展をとげてきたと思います。しかし、鍼灸の普及と鍼灸師の質は必ずしも一致していません。明鍼会は臨床刺鍼技術を学ぶ会です。鍼灸治療を通して広く国民の健康に寄与することを目指してきました。鍼灸師の資格は都道府県知事免許から厚生労働大臣免許(国家試験)へと変わりました。それと同時に実技試験がなくなり、そのため学校教育で鍼灸治療に関する臨床実技への取組みが不十分となる傾向がみられます。また、鍼灸の世界も世の中の規制緩和の流れを受け新設校が新規参入し、鍼灸学校の定員が7000人(既設の2.5倍)になろうとしています。当会は、50年前から臨床家を育成する目的で、鍼の基本実技を中心にあらゆる鍼灸臨床に対応できる刺鍼技術を実習しています。臨床家として既に3000人以上を鍼灸界へ送り出し、それぞれ活躍されています。明鍼会・大阪では灸療法も指導します。

明鍼会会長 岡田 明三
(H30年7月)

- 期間と会場 11月～3月迄、毎月1回 10時～17時迄
- 会場 明治東洋医学院専門学校
〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町7-53 TEL 06-6381-3811
(阪急千里線(北千里行)下新庄駅下車 徒歩5分)
- 申込締切日 平成30年11月2日(定員30名に達した時は随時締め切ります)
- 入会金 10,000円(申込時納入。尚、再受講者は不要)
- 講習料 50,000円(中途休、退講の際も返金致しません)
- 申込方法 入会金を郵便振替(00160-9-86441)で納入して下さい。
尚、講習料は、開講2週間前までに郵便振替で納入して下さい。
納入が確認されしだい受付となります。

明鍼会事務局

〒150-0001 渋谷区神宮前2-35 原宿リビン208
TEL 03-3402-9695
E-mail:meisinkai@jingu-ac.com

第1期 講習会予定表

	内 容
1 11/25	開講式 1. 毫鍼総論(テキストの講義) 2. 鍼及び器具管理と手入れ方法 3. 全員の刺鍼手法ビデオ撮り(銀2番) 4. 模範刺鍼実技 5. 片手挿管法、押手、刺手、揉擦法、穿皮(弾入)法 6. 単刺術(無痛弾入) 7. お灸総論 8. 茶話会
2 12/16	1. 刺鍼実技(銀2番、硬2番) 2. 片手挿管法、押手、刺手、揉擦法、穿皮(弾入)法 3. 運鍼法、後揉擦 4. 散鍼法(揉擦・押手、弾入) 5. 透熱灸
3 1/27	1. 刺鍼実技(銀0. 1. 2番) 2. 浅く刺す技法、深目に刺す技法(難経71難) 3. 回旋術、振せん術、置鍼術 4. 運鍼法と気の去来察知と鍼妙・鍼響に就て 5. 間接灸
4 2/24	1. 刺鍼実技刺鍼実技(銀4～5番、硬2番) 2. 皮内鍼技法実技(固定法) 3. 長鍼(硬鍼3寸) 4. 三稜鍼の実技 5. 脈診に基く刺鍼手技(銀1～2番) 6. 刺鍼補瀉法と標本治法(難経69難) 7. 各人個々の刺鍼技法手直し(第2回) 8. 全員の刺鍼手法のビデオ撮り 9. 焼灼灸
5 3/10	1. 総合刺鍼実技 2. 模範実技 3. 全員の初講時と終講時のビデオ映写と講評 4. 各種灸の臨床応用 5. 茶話会 6. 終講式